

平成27年度京都教育大学公開講演会

シリーズ『不思議の国の庭園—日本の庭再発見』第2回

縁側から庭へ

受講料
無料

事前の申込不要

交換留学生として京都教育大学に来て、まず、その緑あふれるキャンパスに驚いた。
授業と授業の間に、のびのびと枝を広げている木々の下で休憩できたことは何よりも嬉しいことであった。
そして、縁側の研究をするために来日していたはずが、いつの間にか日本庭園に没頭していた。
今回の講演では、庭の見方について語りたい。
はじめて日本に来た頃は一般的な観光客として庭を見ていた。
それから、縁側の研究者として庭を見学し、さらに、庭師の見習いとして実際に庭の作業もした。
そして今は日本庭園の研究者として調査を進めている。
視点を変えることで、庭の見方がどのように変わっていくのか考えてみたい。

講師

エマニュエル・マレス氏

(総合地球環境学研究所)

日時

平成27年11月14日(土) 13時00分～14時30分

会場

京都教育大学 F棟 F16講義室

定員

200名

対象

一般市民

教育資料館まなびの森ミュージアムでは、11月14日(土)から12月25日(金)の間、
秋季企画展「画家二条家の江戸時代～京都教育大学所蔵二条家文書を読み解く～」を開催します。
※日・月・水・金 13:30～17:00 ※祝日は休館 ※11月14日(土)は開館

会場のご案内



藤陵祭(学園祭)
開催期間中です



※この講演会は、「平成27年度 伏見連続講座」の対象講座です。

京都市伏見区深草藤森町1番地
京阪電車「墨染」駅から東へ徒歩約7分
J R奈良線「J R 藤森」駅から西へ徒歩約3分

お問い合わせ

京都教育大学総務・企画課 TEL 075-644-8125

Mail kouhou@kyokyo-u.ac.jp http://www.kyokyo-u.ac.jp/